



日生病院だより



● (財)日本医療機能評価機構認定病院 Ver.5 ● 開放型病院 ● 二次救急医療機関(内科) ● 臨床研修指定病院 ● 急性期医療機関



〈診療科目〉

循環器内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、内科、内分泌・代謝・糖尿病内科、リウマチ科、アレルギー疾患内科、血液・腫瘍・化学療法内科、精神科、小児科、外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、放射線科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、病理診断科

「理念」

日生病院は、(財)日本生命済生会の基本理念である「済生利民」の精神にもとづき、質の高い医療サービスの提供を目指します。

「基本方針」

1. 患者様の立場に立った最良の医療サービスを提供します。
2. 常に安全な医療とまごころの看護を実践します。
3. 人権の尊重、プライバシーの保護、並びに法令等の遵守に努めます。
4. 日々研鑽に努め、より信頼される医療人を目指します。
5. 社会に学び、地域医療に貢献します。



新年のご挨拶

院長
寺川 直樹

新年明けましておめでとうございます。皆様方にはご健勝にて良き年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

平素より日生病院に対しまして格別のご厚情を賜り、誠に有難うございます。平成23年の新年を迎えるに当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

診療機能の強化と地域医療へのさらなる貢献を目指して立ち上げました、「がん治療センター」と「低侵襲医療センター」および「生活習慣病センター」は順調に稼働しており、登録医ならびに地域の皆様

のお役に立っているものと慶んでおります。

地域におけるがん診療活動が認定されて、当院は平成21年に「大阪府がん診療拠点病院」の指定を受けました。それに伴って、しばらく休止しておりました呼吸器内科専門医による肺がん診療を昨年より再開しておりますが、5大がんをはじめとして日生病院におけるがん診療のさらなる充実が期待されています。

日生病院が果たすべき分野の予防医学につきましても、「ニッセイ予防医学センター」を皆様に広くご利用いただいております。感謝申し上げます。

これからも職員一同、地域の皆様に信頼される病院を目指して努力して参ります

本年も日生病院への変わらぬご高配とご支援をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

消化器・一般外科の紹介

部長
ふじかわ まさひろ
藤川 正博

日 生病院の消化器・一般外科は、大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科学講座との密接な協力関係にあり、現在5名の常勤スタッフで診療、手術を行っています。

悪性疾患の手術では、根治性を損なわず、機能温存、低侵襲を心がけた最適の術式を選択し患者様にやさしい医療を目指しております。胃、大腸の早期癌では腹腔鏡下手術を導入しており、小さい傷で十分な根治性を求めた手術を実施しています。

一方、消化管閉塞などを合併するような進行癌に対しては、麻酔科、消化器内科、放射線科などの関連部署と協力し迅速に手術などの治療を開始できるようにしております。また肝癌、膵癌、膵嚢胞性腫瘍、胆道腫瘍など肝胆膵疾患の手術にも積極的に取り組んでおります。

手術以外では、進行再発癌に対する化学療法、再発した場合の緩和ケアなど、癌に対する継続的な治療をトータルに行っ



ていることも当科の特長です。特に癌化学療法は、他院に比べ充実した癌化学療法室とそのスタッフを擁し、それぞれの癌腫に対する最新の情報を常に収集し、保険診療の範囲内で新しい治療法を積極的に導入しております。さらに、在宅静脈栄養法 (HPN) ・在宅経腸栄養法 (HEN) も行っており、できるだけ患者様が自宅で生活できるようにという方針を採用しております。

良性疾患の手術では、胆石症に対する腹腔鏡下手術で、より合併症の少ない、クリップなどの異物を遺残させない (使用しない) “上質の腹腔鏡下胆嚢摘出術” を標準術式としております。さらに創が臍部のみの単孔式手術も行っています。ヘルニア手術は現在一般的となったメッシュを用いた術式を早期から導入し、また他院手術後の再発症例などではヘルニア造



単孔式手術創

影検査による正確な診断の上で術式を選択するなど、この分野でのリーダーとしての活動を行っていることも特色の一つです。

2009年1月から12月の主な疾患の手術件数は右のとおりです。()内は内視鏡手術

今後も、患者様や紹介していただく先生方に満足していただけるよう努力していきたいと思っております。

	件数
全身麻酔	282
腰椎・硬膜外麻酔	27
局所麻酔	42
胃癌	27 (3)
大腸癌	48 (11)
肝癌	8
胆道癌	8
膵癌	5
胆石・胆嚢ポリープ	67 (61)
鼠径ヘルニア	52
CVポート留置	33

開放型病院登録医ご紹介 No.22

趣味は？

私の楽しみは卓球と読書です



ほのぼの会 さかいクリニック

さかい たかこ
坂井 貴子 先生

当院は、港区のいつクリニックの分院として平成19年2月、九条キララ商店街に開院いたしました。医療技術が大きく進歩した近年、大施設では小さな赤ちゃんからご高齢の方まで、最先端の様々な医療が受けら

れる時代となりました。そのような中で、日々の体調管理について、些細なことでも気軽に立ち寄っていただけるような地域に根ざした診療所を目指しております。地域の訪問看護ステーションや介護事業所、連携病院の皆様と相互連携を行い、在宅診療もいたしておりますのでご相談下さい。



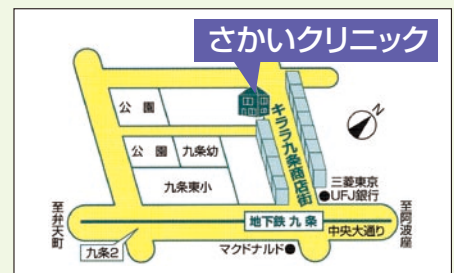
いつクリニックの分院として開業いたしました

〒550-0027 大阪市西区九条2丁目23番13号 キララ九条商店街内
TEL : 06-6585-3470 FAX : 06-6585-3471
ホームページ : <http://www.honobono.or.jp>

診療科目：麻酔科（痛みの治療）、内科、小児科、リハビリテーション科、在宅療養支援診療所、各種健康診断

		診療時間						
時間帯		月	火	水	木	金	土	
午前	9:00～12:30	○	○	○	○	○	○	
午後	4:00～7:00	○	○		○	○		

休診日／水曜・土曜日午後、日曜日、祝日



アクセス／地下鉄九条駅③番出口
キララ九条商店街 徒歩3分

●開放型病院登録医とは 病院の医師と連携しながら共同して患者様に最良の医療を提供するため、病院に登録頂いている医院、診療所の先生のことです。日生病院では、251名の先生方に登録頂いております。(平成23年1月現在)

日生病院では『講演会・勉強会』を開催しております

●あわざフォーラム (病診連携学術講演会)

平成22年8月28日(土)
リーガロイヤルホテルにて、病診連携学術講演会が開催されました。多くの医師が参加され、有意義な講演会になりました。

●ニッセイクリニカル カンファレンス

平成22年10月30日(土)
ホテルグランヴィア大阪にて病診連携講演会が開催され、各内科医師による講演と呼吸器内科部長が特別講演をいたしました。

●第4回日生病院 市民公開講座

平成22年11月6日(土)
ホテルモントレグラスミア大阪にて、「糖尿病と上手く付き合うため」と題し、笠山副院長が講演し、多くの患者さんが参加されました。



日生病院は乳がんの早期発見・検診・治療の大切さを伝えるピンクリボン運動を応援しています。

【外来診療・受付時間】

(再診の方は、必ず再診機に診察券を投入してください)

平日(月曜日～金曜日)			
		午前	午後
受付時間	初診	8:30～11:30	13:00～14:30
	再診	7:30～11:30	12:00～14:30
診療時間		8:45～	13:30～

※初診の場合、紹介状をお持ちください。紹介状がない場合は保険外併用療養費：選定療養費 2100 円がかかります。

※診療科によっては、完全予約制や休診科もあります。詳しくは各診療科におたずねください。

休診日：土曜日、日・祝日、年末年始



当院では病院敷地内全面禁煙となっております。ご来院の皆様には、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

財)日本生命済生会付属



〒550-0012 大阪市西区立売堀6-3-8
TEL:06(6543)3581(代) FAX:06(6532)6482

URL <http://www.nissay-hp.or.jp>

院長：寺川直樹

副院長：濱田偉文、笠山宗正、黒田昌男、船渡孝郎

<地域医療連携室>06(6543)3418 (FAX専用)

<関連施設> 日生訪問看護ステーション、日生ケアプランセンター

交通アクセス



■地下鉄 中央線「阿波座駅」下車西側⑥号出口 徒歩約3分
千日前線「阿波座駅」

■自動車 阪神高速道路では、「信濃橋」「汐見橋」「西長堀」「阿波座」「中之島西」出入口が便利です。

財)日本生命済生会 総合健診クリニック ニッセイ予防医学センター

～人間ドック・各種健診～

社)日本病院会 人間ドック・健診施設機能評価 認定施設
人間ドック学会

***完全予約制：月曜日～土曜日**

〒550-0012 大阪市西区立売堀6-5-15
TEL:06(6532)6401(代) FAX:06(6532)6482